

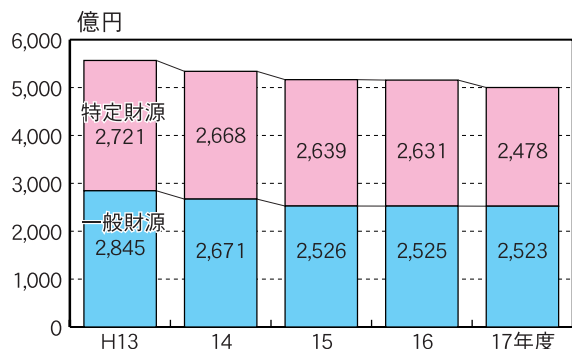
財 政

★歳入決算総額に占める地方税の割合は全国28位です★

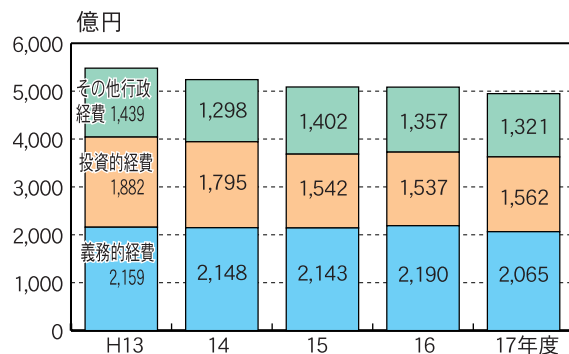
■平成17年度の県一般会計決算額は、歳入が5,000億円、歳出が4,948億円で前年度に比べ歳入が3.0%、歳出が2.7%それぞれ減少しています。

■平成17年度の県税収入決算額は、前年度に比べ、核燃料税が11億円の増加、地方消費税が12億円減少しており、全体としては前年度とほぼ同額です。

性質別歳入決算額の推移

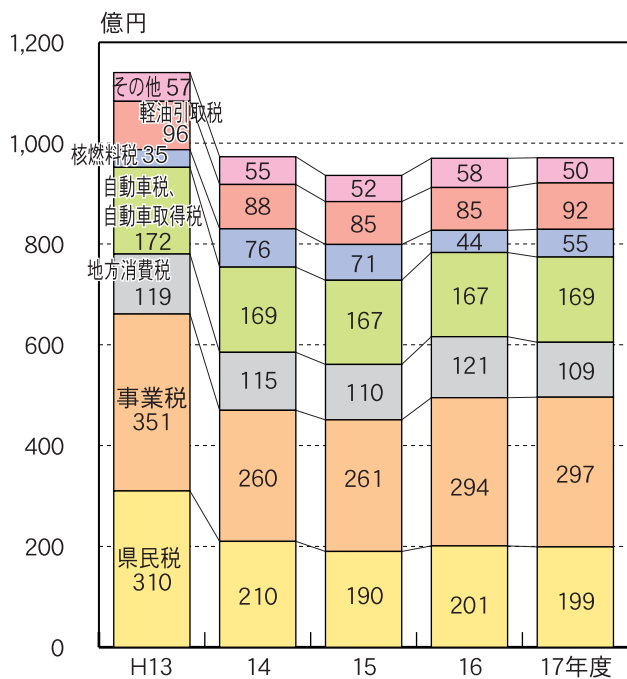


歳出決算額の推移



資料：財政事情（福井県財務企画課）

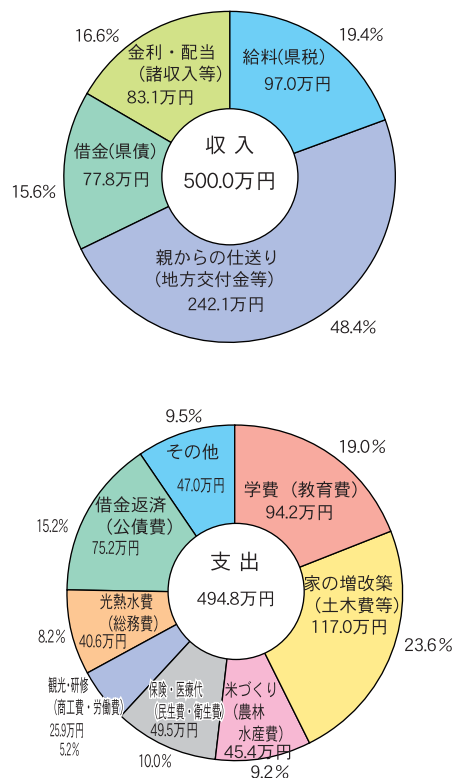
税目別県税決算額の推移



資料：財政事情（福井県財務企画課）

◆コラム◆

本県の決算を一般家庭に置き換えると…



※県の歳入歳出額を家計に置き換えており

10万分の1に換算している。

また、()内が実際の歳入・歳出の区分を表す。

資料：財政事情（福井県財務企画課）

- ※1 義務的経費
- ※2 投資的経費
- ※3 その他行政経費
- ※4 一般財源
- ※5 特定財源

経費支出が法律等により義務付けられている経費をいう(人件費、扶助費、公債費)。
道路や河川、学校など生活関連施設の建設、整備に使う経費をいう(公共事業費、災害復旧事業費)。
義務的経費、投資的経費以外の経費をいう(補助金、貸付金など)。
用途が特定されていない財源をいう(県税、地方譲与税、地方交付税など)。
用途が特定されている財源をいう(国庫支出金、県債など)。